

**「北海道真駒内養護学校」へ  
イオン社会福祉基金より車いす・ポッチャセットを贈呈  
4月23日（水）に贈呈式を開催**

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、2025年4月23日（水）、「北海道真駒内養護学校」（札幌市）に、イオングループの会社が加盟・運営するイオン社会福祉基金より車いす3台とポッチャセット2セットを贈呈します。

寄贈先である「北海道真駒内養護学校」は、1961年に北海道で初めて開校した肢体不自由養護学校で、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善または克服するために適切な教育や指導を通じて必要な支援を行っています。

この度、イオン社会福祉基金から寄贈する車いすは、学校でご活用いただくために、ポッチャセットは、イオン社会福祉基金がパラスポーツの普及活動に取り組んでいることから、養護学校の生徒たちに日常的にポッチャに親しんでいただくためにお渡しします。

当社は、これからも共生社会の実現に向け、ボランティア活動やパラスポーツの普及活動を行ってまいります。



〈贈呈する車いすとポッチャセット〉



〈イオンモール札幌平岡「ポッチャ体験会」の様子〉

■贈呈式の概要について

1. 贈呈先：北海道真駒内養護学校
2. 贈呈日時：2025年4月23日（水）10：00～10：45
3. 寄贈品：車いす3台、ポッチャセット2セット
4. 贈呈場所：北海道真駒内養護学校 体育館
5. 出席者：北海道真駒内養護学校 校長 高木 美穂 様  
副校長 篠田 佳寿 様  
イオン札幌平岸店 店長 萩野谷 雅彦  
イオン北海道労働組合 中央執行委員長 淵野 恵司

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話：011-865-9111

### ◇SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。

この取り組みはSDGsの目標3、10、17の達成に貢献します。イオン北海道は今後もSDGsの取り組みを推進してまいります。



### ご参考

#### イオン社会福祉基金

イオン社会福祉基金は、グループの労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の社会活動への参加を促進し、福祉の向上を図ることを目的に1977年9月に設立されました。同基金には2024年12月末時点で、イオングループ115社、約7万6,600人が加盟しており、労使双方が従業員一人あたり毎月50円ずつ（労使双方で100円）積み立てて運営しています。基金設立以来、障がい者の方々の方々の社会活動への参加支援として、障がい者福祉施設・団体へのボランティア活動・寄贈や、福祉車両の贈呈などを行っているほか、2022年からはパラスポーツ（ボッチャ）の普及活動にも取り組んでいます。